

【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院で入院治療を受けられた患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	急性期病院における高齢入院患者に対する経鼻経管栄養の栄養改善効果と関連要因の検討
2. 研究の対象者	2022年4月1日～2025年3月31日の期間中に経鼻経管栄養を実施した65歳以上の入院患者様
3. 研究期間	実施承認後 ～ 令和 8 年 1 月 31 日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 11階病棟、看護支援室 研究責任者：看護部 11階病棟 三好あや 共同研究者・共同研究機関：なし
5. 本研究の意義・目的	本研究を行うことで、急性期病院における高齢入院患者様に対する経鼻経管栄養の栄養改善効果の有効性と限界、栄養改善に影響する要因を実際の臨床データから明らかにできます。これにより、高齢患者様の栄養管理における適性の判断基準への一助となると考えています。
6. 研究の方法	電子カルテより7. 研究に用いる試料・情報の種類のデータを抽出・匿名加工し、データベース化した上で、分析を行います。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	患者背景（年齢、性別、診断名、併存症、認知症・せん妄の有無、入退院時のADL）、経鼻経管栄養関連（開始日、投与期間、1日投与カロリー・水分量、再挿入の有無、自己抜去の有無、身体抑制の有無、経鼻経管栄養開始・中止に関する記録、カンファレンスの有無、経口摂取再開）、検査データ（A1b、CRP、Hb、体重、BMI）、多職種介入（NST・ST評価）、転帰（退院先、在院日数、30日以内の再入院、誤嚥性肺炎の発症）を電子カルテより収集します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が収集したデータを、施錠可能な研究用パソコンとデータファイルへそれぞれ異なるパスワードを用い、厳重に保管・管理します。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。本研究は、既存の診療情報を用いて行う観察研究であり、研究対象者から文書または口頭による同意を得ることが困難なため、オプトアウト方式にて実施します。研究への参加を希望されない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 看護部 11階病棟 三好あや
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 看護部 11階病棟 三好あや 電話：06-6458-5821（代表）